

令和7年度

高齢者相談センター事業計画（案）

— 重点取組事項 —

重点取組事項

【第1圏域】

高齢者相談センター
愛泉苑

- 増加していく複合的な課題を抱えるケースへの支援をスムーズに進めるため、3職種が連携して課題を解決できるようにチーム力を高める。
- 高齢者の閉じこもりやフレイルを予防するため、介護予防への対策の充実を図る。
- 認知症の方とそのご家族が、安心して生活できる地域を目指し、認知症関係支援の充実を図る。

重点取組事項

【第2圏域】

高齢者相談センター
みずほの里

- 民生委員・児童委員、自治協力団体、老人クラブ等の地域住民等に対し、センターを積極的に周知し、関係づくりを継続するとともに、個別課題の発掘や解決に取り組む。
- チームオレンジにおいて、認知症カフェなどの継続支援を行うとともに、普及啓発活動や認知症サポーターの育成活動などの支援の充実を図る。
- 生活支援コーディネーターと連携し、地域ブロンズ会議の活動支援を行い、地域課題の解決に取り組む。
- 個別ケア会議、研修会、圏域会議等において、地域の主任介護支援専門員等との連携により、ケアマネジメント力の向上を図るとともに、同行訪問を積極的に実施することで地域課題の発掘を行う。

重点取組事項

【第3圏域】

高齢者相談センター
利根いこいの里

- 高齢者の分野だけでなく、医療・障害・児童等の関係機関と連携し、複合化・複雑化する幅広い課題に対応する。
- 介護予防が必要な高齢者の早期把握に努め、高齢者の孤立やフレイルを予防するために、ふれあいサロンの支援や介護予防に関する普及啓発を行う。
- チームオレンジの立ち上げに向けて、認知症サポーターの育成や認知症カフェの充実を図り、認知症になっても安心できる地域づくりを行う。

重点取組事項

【第4圏域】

高齢者相談センター
多賀谷寿光園

- 成年後見や高齢者虐待案件が増加していることから、職員のスキルアップを行うとともに、予防的な観点から普及啓発活動を行う。
- 高齢化が進んでいる地区を中心に実態把握を行い、介護予防の普及を行うとともに、適切な介護・医療に結び付く支援を行う。
- 認知症に対する取り組みの充実を図る。
- 地域の主任介護支援専門員や介護支援専門員と連携し、家族と本人に対する支援が円滑に行えるように支援する。

重点取組事項

【第5圏域】

高齢者相談センター
加須清輝苑

- 重層的な問題を抱えているケースに柔軟に対応し、医療機関や障がい者福祉、生活福祉等の関係機関や民生委員との連携を図りながら、支援に繋げていく。
- 地域で孤立する高齢者の閉じこもり予防のため、介護予防に関する活動を推進していく。
- 市民向けに認知症サポーター養成講座を開催するとともに、認知症とその家族が生活しやすい地域の土壌づくりのための啓発を行っていく。
- 地域ブロンズ会議の活動が生活支援の取り組みに繋がるよう支援をしていく。

重点取組事項

【第6圏域】

高齢者相談センター
ふれあいの郷

- 地域の居宅介護支援事業所の介護支援専門員と情報共有、事例検討の機会をつくり、ケアマネジメントの質の向上、連携強化を図る。
- 地域の関係機関との連携を通じて、相談窓口としての役割を明確にし、権利擁護支援として、相談や啓発活動を推進するとともに、地域のニーズ把握に努める。
- チームオレンジへの参画、地域住民への認知症に関する普及啓発を図り、認知症の人やその家族にとってやさしい地域づくりに努める。